



中部地区 在宅連携ワークショップ（仮称）

< 目的 >

- ① 顔の見える関係づくり
- ② 自分以外の職種の仕事内容の把握
- ③ 自らの職種の立場から支援できることの提案

< 方法 >

- ・事例の発表。
- ↓
- ・参加者がいくつかのグループに分かれ、そのグループ内で協議。
- ↓
- ・その協議内容の発表。

< 事例紹介 >

- ・事例①（林 理学療法士より）
- ・事例②（灰瀬 ケアマネより）
- ・事例③（北里 訪問看護師より）



< 検討事項 >

- ① 「中部地区 在宅連携ワークショップ（仮称）」の開催の可否
- ② 開催するとした場合の発表事例の数等
- ③ 開催日時・場所等